

# 第6回淀川舟運活性化協議会を開催しました

～大阪・関西万博開催期間及び今後の関西圏における成長に向けた取組を議論～

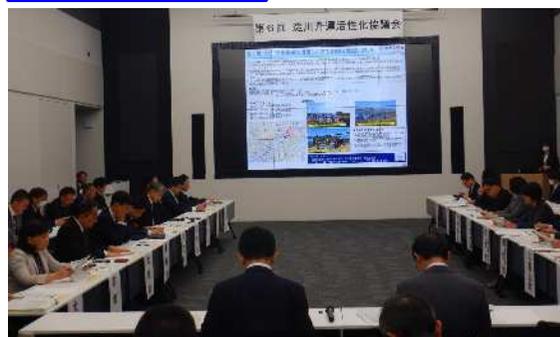
R8.2.19

○第6回淀川舟運活性化協議会では、大阪・関西万博開催期間の取組について振り返りを行うとともに、来年度以降も淀川舟運の盛り上がりを継続するべく、うめきた2期区域、大阪IRの開業など、**関西圏のインフラ整備との連携を見据え**、淀川舟運活性化に向けた取組について議論を行いました。  
○出席者からは、淀川ゲートウェイ等を活用したインフラツーリズムへの期待、かわまちづくり計画の促進や沿川市町連携の強化、定期航路化実現に向けた課題等のご意見がありました。

## 協議会概要

- 日 時 令和8年2月16日(月)  
10時～11時30分
- 場 所 大手前合同庁舎 1階 共用会議室
- 内 容
  1. 規約改正について
  2. 令和7年度の取組報告
  3. 令和8年度の取組予定
- 出席者 ※ ( ) 書きは今回代理出席

## 協議会の様子



会場の様子



齋藤整備局長 開会挨拶 服部運輸局長 閉会挨拶 瀬野 守口市長 伏見 枚方市長  
嶋野 摂津市長 山田 島本町長 松村 宇治市長 信貴 久御山町長

## 主な意見

- 京 都 府 航路維持・係留施設等、京都府域における定期航路化実現に向けた課題についての検討が必要。
- 大 阪 市 令和8年度春以降の「淀川つつみ市 ミナモ十三」全面供用開始に向けて準備。
- 守 口 市 佐太船着場を活用した防災訓練について、関係機関と連携しながら検討。
- 枚 方 市 新たにアウトドアアクティビティ拠点を整備し、既存の多自然池エリアや芝生広場ゾーンと連動させる。
- 摂 津 市 「わいわいがやがや祭り」と他地域との連携取組に期待。かわまちづくり計画登録に向けた取組を検討。
- 島 本 町 鉄道会社・沿川市町等の広域連携の検討。町内の観光資源の連携可能性について期待。
- 宇 治 市 観光や防災面での舟運の活用に向け、宇治橋まで航路を繋いでいただくことを引き続き期待。
- 久御山町 MIZBEステーション及びかわまちづくり計画の策定に向け、地元主体による取組を推進。
- 水 安 協 万博会場輸送手段として、特に堺港発便は利用頻度が高く、舟運の可能性を高く評価。
- 京阪HD 淀川ゲートウェイ、毛馬閘門等を活用したインフラツーリズムの事業化を検討。
- 阪急電鉄 淀川舟運活性化に資する情報発信について、引き続き協力していく。

### 【問合せ先】

淀川舟運活性化協議会 事務局（近畿地方整備局 河川部内）  
〒540-8586 大阪市中央区大手前3-1-41 大手前合同庁舎  
TEL 06-6942-1141（代表）



協議会の取り組み

はこちら



国土交通省	近畿地方整備局長
	近畿運輸局長
沿川自治体	大阪府知事（大阪都市計画局技監）
	京都府知事（観光政策監）
	大阪市長（淀川区長）
	高槻市長（技監）
	守口市長
	枚方市長
	摂津市長
	島本町長
	京都市長（京都市伏見区長）
	宇治市長
	八幡市長（理事）
	久御山町長
経済団体	公益社団法人 関西経済連合会会長（産業部 参与）
	水都大阪コンソーシアム委員長（事務局長）
舟運事業者	特定非営利活動法人 大阪水上安全協会会長
鉄道事業者	京阪ホールディングス株式会社 代表取締役社長 （経営企画室 体験価値共創担当部長）
	阪急電鉄株式会社 代表取締役社長（専務取締役）